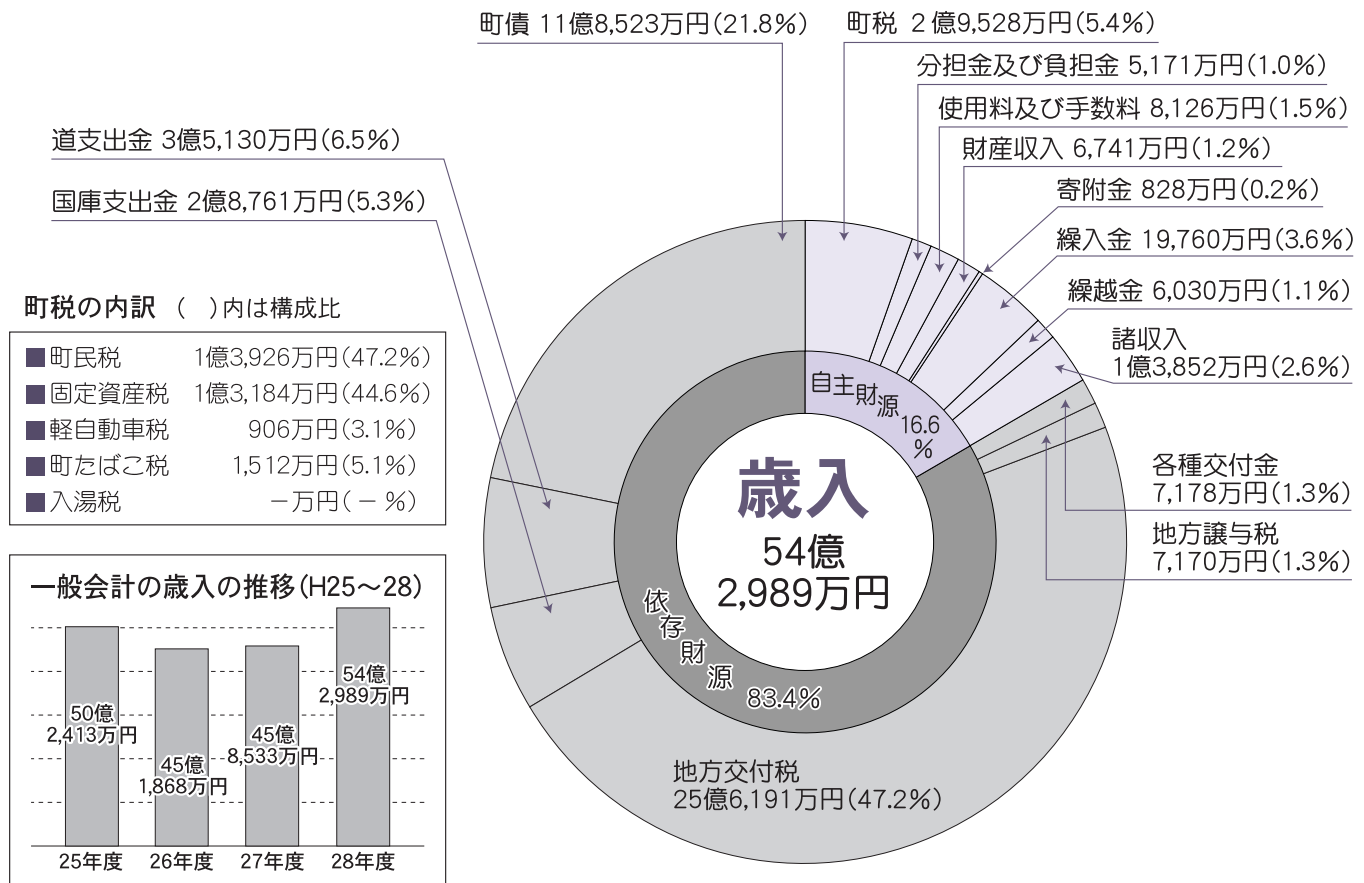


# まちのお財布事情をお知らせします

## 平成28年度決算の状況



### 一般会計の決算概要

一般会計の決算状況は、円グラフに示すとおりです。歳入が54億2,989万円（前年度対比18.4%増）、歳出が52億9,281万円（前年度対比19.3%増）で、差引額は1億3,708万円となりました。

歳入は、その財源の性格から、「自主財源」と「依存財源」に分けられます。円グラフで見ると、置戸町の自主財源は歳入全体の16.6%、依存財源は83.4%の割合となっており、私たちの町の最も大きな財源は依存財源である地方交付税で、歳入全体の47.2%となっています。

一方、歳出総額は52億9,281円で、その内訳を見てみると、交流促進センター改修工事を実施した農林水産業費が最も多く、10億9,617万円、民

昨年はゆうゆやスポセンの改修工事がありました



生費が8億9,153万円、教育費が7億2,973万円と続いています。

健全な財政運営には、歳入と歳出の均衡を維持しながら、経済情勢や町民の皆さんの要望に対応できるだけの弾力性が必要です。置戸町を取り巻くお財布事情は年々厳しさを増していますが、今後も限りある財源を有効活用しながら、行財政改革による歳出と各事業の見直し、重点的に行う事業の選択など、より効果的な財政運営に努めていきます。